

各教育プログラムと学習指導要領の対比

プログラム 3-1 あなたの健康と対人関係のスキル	3-1 あなたの健康と対人関係のスキル
プログラム 3-2 意思決定、ピアプレッシャー、コミュニケーションスキル、メッセージ、アサーション、対話、対人関係、男女平等参画	3-2 意思決定、ピアプレッシャー、コミュニケーションスキル、メッセージ、アサーション、対話、対人関係、男女平等参画

学習指導要領		該当ページ
プログラム	内容	該当ページ
3 「あなたの健康」とは	第1節 道徳教育の推進体制と全体計画 道徳教育の全体計画(第1章総則第7款1後段) 各教科・科目等における人間としての在り方生き方に関する教育 道徳教育の推進上の配慮事項 オ 身体教育科 イ 保健体育科 ロ 家庭科 ハ 職業科 ニ 健康・安全についての理解は、健康の大切さを知り、生涯を通して自らの健康を適切に管理し、改善すること につなげるものである。	総則P185
3 「あなたの健康」とは	家庭(専門)／第7 生活と福祉	P373
4 意思決定に影響を及ぼすこと	A 人の一生と家族・家庭及び福祉 次の(1)から(5)までの項目について、生涯を見過し主体的に生活するために、家族や地域社会の人々と協力・協働し、実践的・体験的な学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 (1)生涯の生涯設計 (2)自己と他者、社会との関わりから様々な生き方があることを理解するとともに、自立した生涯を築くために必要な情報の収集、整理を行い、生涯を見過して、生活課題に対応し意思決定をしていくことの重要性について理解を深めること。	P181
5 ピアプレッシャー(同調圧力)	(2)青年期の自立と家族・家庭及び社会 ア 次のような知識を身に付けること。 イ 生涯発達のプロセスから各ライフステージの特徴と課題について理解するとともに、青年期の課題である自立や男女の平等と協力、意思決定の重要性について理解を深めること。 ロ 家庭や地域のよりよい生活を創造するために、自己の意思決定に基づき、責任をもって行動することや、男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家族を築くことの重要性について考察すること。	P185
6 考えてみよう①自分が本当にしたいこと	A 私たちと現代社会 (2)現代社会を捉える枠組み イ 対立と合意、効率と公正などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導すること。 ロ 現代社会の東方・考大方の基礎となる枠組みとして、対立と合意、効率と公正などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導すること。 ハ 人間は本来社会的存在であることを基に、個人の尊厳と個性の本質的平等、契約の重要性やそれを守ることの意義及び個人の責任について理解すること。 ニ 人の責任について思考力、判断力、表現力等を身に付けること。 ホ 次のような知識を身に付けること。 イ 人間は本来社会的存在であることを基に、個人の尊厳と個性の本質的平等、契約の重要性やそれを守ることの意義及び個人の責任について理解すること。 ロ 現代社会の東方・考大方の基礎となる枠組みとして、対立と合意、効率と公正などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導すること。 ハ 人間は本来社会的存在であることを基に、個人の尊厳と個性の本質的平等、契約の重要性やそれを守ることの意義及び個人の責任について理解すること。 ニ 人の責任について思考力、判断力、表現力等を身に付けること。 ホ 次のような知識を身に付けること。 イ 人間は本来社会的存在であることを基に、個人の尊厳と個性の本質的平等、契約の重要性やそれを守ることの意義及び個人の責任について理解すること。	P226
7 メッセージ	(2)人間関係とコミュニケーション ア 人間関係の形成 イ コミュニケーションの基礎 ロ 社会福祉活動の概要	P422